

第21回 大阪南医療センター 免疫アレルギー疾患交流会

アレルギー そこが知りたい

講演 アレルギー科医長 片田圭宣先生

医学の進歩により、感染症患者が減った反面、アレルギー患者が増え続けています。

何らかのアレルギー症状をもつ人は、3人に1人と報告され、とりわけ、スギ花粉症は、10人に1人がかかり、代表的な国民病といえます。

今回、花粉症・食物アレルギー・ハチアレルギー・じんましん・気管支喘息など、さまざまなアレルギー疾患について、話題を提供いたします。アレルギーの起こるしくみは？どんな治療をするのか？どうすれば予防できるのか？どうしてアレルギー患者は増えているのか？

どんな疑問・質問でもけっこうです。あなたの積極的な参加をお待ちしています。

日時：平成20年2月21日(木) 14:00~15:30

場所：大阪南医療センター 免疫疾患医療研修センター 研修室



この交流会は、

アレルギー疾患(花粉症、気管支喘息、アトピー性皮膚炎、食物アレルギーなど)・
免疫疾患(関節リウマチ、全身性エリテマトーデスなど)の患者様やそのご家族および
これらの疾患に関心をお持ちの方と医療スタッフが身近に交流を持ち、
広く知識や情報を共有する機会を提供します。

どなたでも自由に参加できます(無料)。

2月20日はアレルギーの日です。